

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○7月30日～

週明けの日銀金融政策決定会合で日銀の政策に変更があるかどうか注目が集まっています。出口戦略に関して何かコメントなどが出れば円高に動く可能性もあるため注意しておきたいです。

今週は米国で重要指標の発表が多く、企業の決算発表も続くためニュース次第で大きな動きが出るかもしれません。

<ドル/円>

ドル/円は113円台で頭打ちとなり、下落しています。

111円を挟んでの動きが続いているためどちらに動くかがポイントになりそうです。

110.6-111.6円のレンジブレイクに注目したいです。

下値は110.5円を割り込むと108円台まで下落するリスクも。

<気になるクロス円>

クロス円は動きがバラバラです。

欧州通貨が弱い動きとなっています。

ユーロやポンドはまだ下げ止まったかどうかわからないため買いは慎重にしたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では日銀金融政策決定会合、鉱工業生産などがあります。

米国では個人消費、シカゴ購買部協会景気指数、消費者信頼感指数、ADP雇用統計、ISM製造業景況指数、FOMC政策金利、雇用統計、ISM非製造業景況指数などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏でZ消費者物価指数、ユーロ圏で小売売上高などがあります。

ほかには、英国で政策金利の発表などがあります。